

平成27年度
水戸市三の丸市民センター
第1回運営審議会

日 時 平成27年6月23日（火）

午前10時00分から

場 所 三の丸市民センター会議室2

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

(1) 平成27年度運営方針について

(2) 平成27年度施設利用状況について

(3) 平成27年度定期講座実施状況について

(4) その他

4 閉 会

平成 27 年度 水戸市三の丸市民センター運営方針及び重点目標

運 営 方 針

少子高齢者化や核家族が進行している現状を踏まえ、三の丸地区の「地域コミュニティ活動の支援」、「生涯学習活動の推進」を柱に地域の主体性・自主性を尊重し、地域の住民が安心して暮らせる地域社会づくりに向けて、地域における課題を解決していくことのできる地域コミュニティ活動の支援に努める。

更に、人づくりの基礎となる生涯学習活動については、これからの地域コミュニティを形成するうえで重要であり、従来の公民館活動を地域の活動へと推進しながら、生涯学習活動の充実を図る。

重 点 目 標

1 自主的な地域コミュニティ活動の推進

住民がともに支えあい安心して暮らせる自主的な地域社会づくりへの支援を行う。

(1) コミュニティ活動の活性化

市民センターを拠点とした地域コミュニティ活動の活性化を図るため、新コミュニティ推進計画に基づいて地域の活動を支援すると共に、市民と行政の協働による事業の円滑化を推進する。

- 地域活動支援の充実
- 自治意識の啓発
- コミュニティ組織活動等の情報提供
- 地区コミュニティ連合会及び各種団体・関係機関との連携

(2) 地域コミュニティを醸成する事業の支援

自治会、高齢者クラブ、女性会等の各地域組織の独自の活動の円滑化を図り、さまざまな情報を交換する場を提供するなど、関係団体機関が相互に連携した活動を促進し、コミュニティと地域福祉の醸成に努める。

- 子育て支援活動
少子化に向けた活動を推進し、安心して子育てができる環境・事業を行う。
 - 三の丸わくわくミステリーサタデー
- 高齢者支援活動
高齢化に向けた事業を支援し、バランスの取れた活発な事業を推進する。
 - 三高連スポーツ大会等
- 多世代交流活動
地区会及び関係機関と連携しながら、交流事業を推進する。
 - 昔の玩具作りと三の丸かるた、三の丸オープンスクール、そばづくりと輪投げ、さんさん祭り等

(3) 地域コミュニティプラン作成の支援

三の丸地域の将来像や課題解決に向け、具体的活動の指針となる地域コミュニティプランの作成にあたり、その実現に向けての支援に努める。

2 生涯学習活動（さんさん塾）の推進

人づくりの基礎となる生涯学習活動の推進

(1) 家庭教育の充実

心身ともに健やかな子どもを育てるため、家庭教育の重要性を広く啓発し、学校と連携しながら、家庭でのしつけや親子の在り方、自立心や自制など社会性を培う家庭教育学級の充実を図る。

- 家庭教育講演会等

(2) 高齢者の充実

高齢化社会が進むなか、三の丸高齢者クラブ連合会と連携を図り、仲間とふれあい、新たな知識及び技術を習得することにより高齢者が生きがいある充実した生活を送るため、教室、研修等の開催に努める。

- 寿大学

(3) 女性教育の充実

地域の女性組織と連携を図り、女性にかかわる生活課題や地域活動の取り上げた生き方を的確にとらえ、仲間づくりやボランティア活動の推進を図るなど女性教育の振興に努める。

- 女性教養講座

(4) 青少年教育の充実

少子化や共働き家庭の増加など、社会環境の変化が著しい中、自主性や創造性等を高める子ども達の事業を推進するとともに、「三の丸わくわくミステリーサタデー」事業の推進を図り、青少年の健全育成に努める。

- 親子創作教室等

(5) 成人教育の充実

高度情報化・国際化・地域教育力・安全安心・環境問題など現代的課題について提案する好文塾から取り上げ、社会変化に応じた事業を推進する。

- キラキラ元気まちづくり講座等

(6) 文化活動の充実

地域のまちづくりにつなげる文化振興を図るため、定期的に行う各種の文化活動を地域事業として充実を図る。

平成27年度事業計画について

◎ 主なコミュニティ活動支援事業

月	日	曜	事業・行事の名称	場 所	人員	備 考
5月	10日	日	第33回親善ソフトボール大会 中止	柳河市民運動場		スポレク部
	16日	土	地区合同総会（自治コミ・社協）	三の丸市民センター		総務部
	18日	月	地域協働事業（田植え）	国田地区 圃場		総務部 生涯学習委
	25日	月	花苗配布（ペコニア）	赤塚農場		生活環境部
	30日	土	地域協働事業（薩摩芋苗植え付け）	国田地区 圃場		総務部 生涯学習委
6月	7日	日	第23回親善ミックスソフトボール大会 8チーム参加	三の丸小学校体育館		スポレク部
	10日	水	花苗配布（サルビアなど）	赤塚農場		生活環境部
	13日	土	花壇作り講習会 講師 市植物公園園長 西川綾子先生	三の丸市民センター		生活環境部
	27日	土	三の丸地区福祉の街づくり講演会	三の丸市民センター		生涯学習委 社協
	30日	火	地区内花壇コンクール審査	地区内花壇		生活環境部
7月	15日	水	ふれあい三の丸かわら版（51号）発刊	地区内全世帯		広報部
8月	8・9日	土・日	水戸黄門祭り	国道50号線黄門祭り		
	9日	日	弘道館周辺及び地区内一斉清掃 各町内会エリア 子ども会/60号線 高齢者/三の丸庁舎周辺			生活環境部
9月	1日	火	エコライフチャレンジ三の丸地区 取り組み開始 ~28年3月まで	三の丸市民センター		福祉厚生部
	12日	土	三の丸地区敬老祝賀事業実施 記念品配布のみ	三の丸市民センター		福祉厚生部 社協
	17日	木	地域リーダー研修視察	埼玉県方面		生涯学習委
	26日	土	三世代ふれあい事業	三の丸市民センター		総務部
10月	11日	日	第64回市民運動会	三の丸小学校 校庭		市民運動実委
	11日	日	花壇コンクール審査	三の丸小学校 校庭		生活環境部
	24日	土	防災教室	三の丸市民センター		防災部
11月	8日	日	第10回グランドゴルフ大会	三の丸小学校 校庭		スポレク部
	11日	水	地域協働事業（薩摩芋掘り）	国田地区 圃場		総務部 生涯学習委
	23日	月	三の丸地区歩く会	未定		スポレク部
	28日	土	文化講演会	三の丸市民センター		生涯学習委 社協
	(未定)		三の丸歴史ロード清掃	歴史ロード周辺		生活環境部
12月	6日	土	三世代ふれあい事業	三の丸市民センター		総務部
	7日	月	地域協働事業（収穫祭）	国田小中学校		総務部 生涯学習委

◎ 主なコミュニティ活動支援事業

月	日	曜	事業・行事の名称	場 所	人員	備 考
2月	4日	木	救急救命普通講習会	三の丸市民センター		防 災 部
	7日	日	第33回三の丸地区インディアカ大会	三の丸小学校体育館		ス ポ レ ク 部
	15日	月	ふれあい三の丸かわら版(52号)発刊	地区内全世帯		広 報 部
	(未定)		第14回大手橋プラムコンサート	水戸市芸術館 コンサートホール		さんさん祭り
	〃		花苗配布(パンジー)	赤塚農場		生活環境部
3月	5日	土	第30回さんさん祭り	三の丸市民センター		さんさん祭り
	13日	日	スポーツ規則等研修会	三の丸小学校体育館		ス ポ レ ク 部

☆ オープンスクール(まちづくり教室)(生涯学習推進事業)

月	日	曜	活 動 の テ ー マ	科 目	担当講座等の名称	人員	備 考
6月	13日	土	動きの中に込められた思いを感じて	フ ラ ダ ン ス	フラダンス教室		動きやすい服装で
6月	27日	土	“頭の体操”になると人気があります	折 り 紙	折り紙クラブ		材料費実費
7月	4日	土	軽やかなステップをあなたの生活に	ダンススポーツ	ダンススポーツクラブ		動きやすい服装で
7月	11日	土	筆ペン・ボールペンで書いてみよう	ペ ン 習 字	ペン習字クラブ		
7月	18日	土	童謡・唱歌をご一緒に	心 の う た	心のうた教室		
7月	26日	土	目に映る四季の彩りを一枚のはがきに	絵 手 紙	絵手紙クラブ		材料費実費
7月	26日	土	多世代料理教室	料 理	食生活改善推進員		材料費実費
8月	1日	土	一緒に楽しく歌いましょう	シルバーカラオケ	シルバーカラオケクラブ		
8月	22日	土	荷造りの紐が小物に変身!	エ コ ク ラ フ ト	エコクラフトクラブ		材料費実費
8月	29日	土	心と体のバランスを保ちましょう	太 極 拳	太極拳クラブ		動きやすい服装で
9月	6日	土	英語で楽しく会話	英 会 話	英会話教室		
9月	12日	土	心落ち着くひとときを	茶 道	茶道(夜)クラブ		材料費実費
9月	19日	土	楽しく歌い心に栄養を	カ ラ オ ケ	カラオケクラブ		
10月	3日	土	心に残る写真を撮りましょう	写 真	写真クラブ		
10月	17日	土	茶道の作法を体験	茶 道	茶道(昼)クラブ		材料費実費
10月	31日	土	素敵なアクセサリをあなたの手で	七 宝 焼	七宝焼クラブ		材料費実費
11月	14日	土	藤ならではの作品作りの楽しみを	藤 工 芸	藤工芸クラブ		材料費実費
11月	21日	土	スマッシュを決めよう!	卓 球	卓球クラブ		動きやすい服装で
2月		土	多世代料理教室	料 理	食生活改善推進員		材料費実費

※オープンスクールの実施は期間を各教室・クラブが1回担当するまでの実施として、以降の実施は運営委員会にて決定する。

☆わくわくミステリーサタデー(まちづくり教室)(生涯学習推進事業)

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
6月 20日	土	開会式・ミステリー	推進員		
6月 27日	土	折り紙(オープンスクールに参加)	折り紙クラブ会員		
7月 4日	土	七夕	推進員		
7月 11日	土	陶芸	寺門正人推進員		
9月 5日	土	英会話(オープンスクールに参加)	英会話教室会員		
9月 12日	土	ミステリー	推進員		
9月 19日	土	お月見	推進員		
9月 26日	土	三世代ふれあい事業に参加	三世代事業運営委員		
10月 3日	土	ピクニック	推進員		
10月 17日	土	茶道(オープンスクールに参加)	茶道(昼)クラブ会員		
10月 24日	土	防災教室(子供向け事業に参加)	自洽コミ防災部		
10月 31日	土	ハロウィン	推進員		
11月 14日	土	つどい	推進員		
11月 21日	土	卓球(オープンスクールに参加)	卓球クラブ会員		
11月 28日	土	大学生企画	大学生ボランティア		
12月 5日	土	三世代ふれあい事業に参加	三世代事業運営委員		
12月 12日	土	サッカーで遊ぼう	水戸ホーリーホック		
12月 19日	土	クリスマス会	推進員		
1月 9日	土	新年のつどい	推進員		
1月 23日	土	つどい	推進員		
1月 30日	土	節分	推進員		
2月 6日	土	つどい	推進員		
2月 13日	土	大学生企画	大学生ボランティア		
2月 20日	土	さんさん祭り作品づくり	推進員		
2月 27日	土	ミステリー	推進員		
3月 5日	土	さんさん祭り	推進員		
3月 12日	土	街びか大作戦・終了式	推進員		

◎ 主なセンター主催事業

☆ 寿大学(高齢者学級)

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
6月 1日	月	●開講式 ●実技 ～リフレッシュ体操で心も体も健やかに～	水戸市レクリエーション協会 講師 友部 静江 先生		
7月 6日	月	●実技 手ひねり陶芸教室 ～世界に一つだけのオリジナル陶器をつくる～	陶芸家 寺門 正人 先生		
8月 3日	月	●芸能発表会			
9月 7日	月	●講話 高齢者防犯講話	社会福祉協議会三の丸支部 支部長 菊池 興安 先生		
10月 19日	月	●野外研修 東京都柴又方面	定員45名		
11月 9日	月	●講話 難読漢字にチャレンジ	茨城県読書をすすめる協議会 理事 矢代 貴司 先生		
12月 10日	木	●閉講式(修了証交付) ●演芸大会	いこいの村酒沼		

☆ 女性教養講座(女性教育)

月 日	曜	内 容	担当講座等の名称	人 員	備 考
7月 1日	水	移動学習 ◆カゴメ茨城工場 ◆茨城県陶芸美術館	昼食(昼間 森のレストランSONOBI)		
10月 29日	木	講話 『源氏物語』 平安女人シリーズI 春の女人・紫の上	講師 水戸市立博物館 学芸係長 坂本 京子 先生		
12月 1日	火	実技 『ガラスアートを体験』 ステンドグラス風のティッシュboxを作り、生活空間に彩りを。	講師 グラスアート&押し花教室 主宰 薄井 昌美 先生		

☆ 菊作り教室(成人教室・成人教育)

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
4月 15日	水	土の作り方・挿し穂のとり方・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
6月 20日	水	施肥と病害予防の仕方・摘心と移植・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
6月 24日	水	菊の種類と仕立て方(定植)・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
7月 15日	水	補助の仕立て方・追肥と増し土・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
8月 19日	水	柳芽の処理・つぼみの選び方・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
9月 9日	水	開花期の管理・大輪の取り付け方・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
10月 21日	水	つぼみの手入れ・日照管理・その他	菊作り研究家 谷中正夫 先生		
11月 18日	水	挿し芽のつくり方・越冬管理・反省	菊作り研究家 谷中正夫 先生		

☆ キラキラ元気まちづくり講座 -ホームページ作成のノウハウ-

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
2月		ホームページ作成の基礎を学ぶ(Ⅰ)	パソコン技術指導者 高橋省司先生		
2月		ホームページ作成の基礎を学ぶ(Ⅱ)	パソコン技術指導者 高橋省司先生		

☆ 多世代による料理教室(青少年育成事業)

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
7月 28日	土	料理実習(卵を使っているいろいろな料理を作ろう)	三の丸食生活改善員		
2月	土	料理実習(検 討 中)	三の丸食生活改善員		

☆ 親子創作教室(青少年育成事業)

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
8月 22日	土				

☆ 家庭教育講演会

月 日	曜	内 容	講 師 名	人 員	備 考
2月 5日	金	子育てやしつけについて考える -家庭教育ブックを活用-	開放学級指導員(予定)		

(2) 平成27年度 三の丸市民センター利用状況について

団体利用状況

区分	市民センター		社 教 団 体		市 関 係		県 関 係		そ の 他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	30	353	34	469	6	113	0	0	2	28	72	963
5	37	470	35	535	9	164	0	0	60	697	141	1866
6											0	0
7											0	0
8											0	0
9											0	0
10											0	0
11											0	0
12											0	0
1											0	0
2											0	0
3											0	0
合 計	67	823	69	1,004	15	277	0	0	62	725	213	2,829

部屋別利用状況

部屋	水 一 児		和 室		会 議 室		調 理 室		図 書 室		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	19	387	3	15	49	551	1	10	0	0	72	963
5	40	752	7	75	94	1039	0	0	0	0	141	1,866
6											0	0
7											0	0
8											0	0
9											0	0
10											0	0
11											0	0
12											0	0
1											0	0
2											0	0
3											0	0
合 計	59	1,139	10	90	143	1,590	1	10	0	0	213	2,829

利用人数累計

月 別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累 計
館 内	963	1,866											2,829
館 外	268	104											372
合 計	1,231	1,970											3,201

利用人数累計 (平成26年度) ★参考

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館 内	33	37	34	26	29	24	28	30	20	16	26	27	330
人 数	468	539	297	190	218	157	216	207	115	135	200	205	2,947
館 外	-	2	10	8	2	9	9	11	8	4	5	3	71
人 数	-	186	594	244	99	370	1,174	531	506	189	586	53	4,532

(3) 平成27年度 定期講座 開設状況

〈 教 室 〉

No.	講 座 名	参加人員	講 師 名	開 催 日	備 考
1	心 の う た	34	鈴 木 典 子	毎月第2・4(月)	
2	英 会 話	15	矢 島 敬 子	毎月第1・3(土)	
3	フ ラ ダ ン ス	15	瀬 谷 た け 子	毎月第2・4(水)	
小 計		64			

〈 ク ラ ブ 〉

No.	講 座 名	参加人員	講 師 名	開 催 日	備 考
1	絵 手 紙	7	茅 根 啓 子	毎月第1・3(火)	
2	藤 工 芸	8	神 長 勝 子	// 1・3(火)	
3	ボ ー ル ペ ン 字	22	田 村 靖 子	// 1・3(火)	
4	折 り 紙	14	軍 司 瑞 江	// 1・3(水)	
5	カ ラ オ ケ	29	山 口 雅 子	// 1・3(日)	
6	エ コ ク ラ フ ト	12	遠 藤 多 賀 子	毎月第2・4(木)	
7	シルバ-カラオケ	25	な し	// 2・4(金)	
8	写 真	18	浅 野 光 男	// 1・3(土)	
9	七 宝 焼	8	高 村 知 子	// 1・2・3(金)	
10	ダンススポーツ	22	印 南 春 子	// 2・3・4(金)	
11	茶 道 (昼)	10	永 盛 宗 恵	// 1・2・3(月)	
12	茶 道 (夜)	6	照 沼 宗 富	// 2・4(火)	
13	太 極 拳	34	小 野 崎 幸 子	// 2・3・4(水)	
14	卓 球	20	大 金 ヒ ロ キ	// 1・2・3(土)	
小 計		235			
合 計		299			

※参加者が10人に満たない教室・クラブは一般サークルへの移行を検討する。

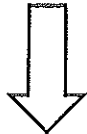
(4) その他

☆ 新講座提案

① 陶芸教室

② 卓球教室

③ 若者向けの料理教室



三の丸地区における地域の現代的課題として、
若者の市民センターの利用または、地域活動の
参加を促進する事業を継続して協議。

○ 市民センター使用申請等について

☆ 水戸市内全市民センターにて抽選方法を7月1日導入します。

※利用者への周知は6月1日（月）から順次おこなっています。

☆ 一般の使用申請受付について

① 使用の申請受付は、使用日の属する前月の1日からとする。

・日中使用の場合は、使用日の4日前までに申請して下さい。

・土曜日の午後や日曜日・夜間利用の場合は、必ず10日前までに申請して下さい。（夜間管理者への連絡があるため）

② 年末年始や祝祭日などの部屋貸しについては、利用を制限する場合があります。

○ 市民センター使用許可等について

☆ 定期講座の団体利用については、月2回の部屋を確保します。

ただし、祝祭日にあたる場合は、日程を確認して、早めに申し出下さい。

① 当月に入り、部屋が空いていれば、新たに申請して計3回まで利用できます。

② 利用は、午前・午後・夜間の3つの区分でお願いします。

③ 各定期講座でも、水戸市・三の丸地域・市民センター事業は、優先させて頂きますので、期日変更をお願いする場合があります。

○ 三の丸地区関係団体の市民センター使用等について

一般使用団体の方へ(お知らせ)

部屋の使用予約に**抽選方式**を導入します。

部屋の使用予約に抽選方式を導入します。

これまで、市民センターを使用する団体が使用許可申請をする場合は、並んだ順で受付をしておりますが、初日早朝に並ぶ方の負担が大きいため、月の初日のみ抽選方式を導入することで負担と責任を軽減することにしました。
水戸市の全市民センターにおいて下記のとおり抽選方式を導入します。

12

- 8時30分から抽選順を決める名簿に団体名を記載していただきます。
- 8時40分までに来られた方に名簿順に抽選をしていただきます。
- 抽選で決まった順に予約を開始します。
- 以上終了後は、先着順に受付をします。
- 月の初日は窓口による受付のみとし、電話での仮予約は翌日以降の市民センター開所日からとします。

※電話での仮予約後はすみやかに使用許可申請書を提出してください。

○抽選方式の導入日:平成27年7月1日(8月分使用予約)

水戸市三の丸市民センター

平成27年度 水戸市三の丸市民センター運営審議委員

(任期 平成26年4月1日から平成28年3月)

No.	氏名	住所	電話	備考
1	佐々城 昭			自治コミ顧問
2	才丸 洋子			自治コミ副会長 女性会会長
3	酒泉 征男			自治コミ総務部長
4	中村 眞一			議事録署名人 南町2商店会会長 自治コミ書記
5	谷中 恒夫			議事録署名人 三の丸小 PTA後援会長
6	竹内 修			三の丸小学校校長

平成27年度 水戸市三の丸市民センター職員名簿

No.	氏名	備考
1	車田 一史	所 長
2	檜山 淳子	職 員
3	蔭山 翔大	運営審議会 担当職員
4	蛭間 ゆかり	職 員

